

学びをサポート

「学び そして成長へ！」

2026年 5月号

ラーニング・ワン 小岩校 L1通信5月号



4月5日「新塾長おひろめ ミニコンサート」ピアノ・ヴァイオリン奏者と一緒に集合！

◆ 保護者・塾生の皆さまへ ◆

新緑の季節を迎え、子どもたちの表情も新しい学年での意欲が感じられる頃となりました。
保護者の皆さまには日頃よりラーニング・ワンの教育活動にご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

4月は環境の変化も多く、子どもたちにとっては心身ともに大きなエネルギーを使う時期です。
今月は学習のリズムを整えながら、一人ひとりが安心して前に進めるよう、親身に寄り添ってまいりますので
引き続きよろしくお願いたします。

4月5日(日)、ラーニング・ワンでは「新塾長おひろめ ミニコンサート」を開催し、約100名の塾生・保護者の皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。

温かい雰囲気にもまれた会場では新塾長の私、尾川洋太は今後の指導方針や子どもたちへの思いを少しでもお伝えすることができたのではないかと考えております。その後、トークを交えたヴァイオリン・ピアノ演奏を聴き入る子どもたちの真剣なまなざし、そして「塾長とジャンケン勝負」は大いに盛り上がり、保護者の皆さまの温かい拍手をいただきました。

40周年を迎えたラーニング・ワンの歴史と未来をつなぐ空気感など忘れられない時間となり、改めて気を引き締めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

会場設営や受付、司会、塾生のお世話、保護者さまへの対応など協力をいただいた、ラーニング・ワン講師・関係者の皆さまにも、お世話になりました。

塾長 尾川洋太

今、気になる話題！

◆ 小学校の「算数」が「数学」になる？ ◆

最近、中央教育審議会で「小学校の算数の名称を、将来的に“数学”に統一してはどうか」と議論されています。まだ決定ではありませんが、次の学習指導要領（2030年度以降）に向けて検討が始まっているところです。

■ 名前を変えるとどんな良いことがあるのでしょうか。

小・中・高と続く学びの流れを、より分りやすくしたいという考えが背景にあります。

算数は中学校につながる大事な土台です。そのため、「小学校のうちから“数学”の入り口として意識しやすくなるのでは」という期待があるようです。（苦手意識を減らしたい）また、国際的には日本の子どもたちの数学力は高いと言われていますが「数学を将来の仕事に活かしたい」と考える割合は低めだという調査もあります。

名称の統一が、子どもたちの数学へのイメージを少し変える切っ掛けになるかも知れません。

■ とはいえ、慎重な声もあります。

「小学生には“数学”という言葉が難しく感じられないか」「算数の楽しさが伝わりにくならないか」と言った心配の声も出ています。特に小学校の先生方からは、“名前が変わるだけでも授業のイメージが大きく変わる”という意見もあります。現場の声を丁寧に聞きながら進める必要があるようですね。

■ 内容そのものの見直しも進んでいます。

今回の話題は名前だけの問題ではなく、学びの中身についても改善が検討されています。

● 小学校でつまずきやすい「割合・比・分数」の強化 ● 中学・高校で「数学の全体像」や「社会とのつながり」を学ぶ時間の新設 ● AI データサイエンスにつながる内容の充実 どれもつまずきを早く見つけて、学び直しをするための取り組み。

■ ラーニング・ワンとして大切にしたいこと！

ラーニング・ワンでも、毎年「割合・比・分数・文章題」で悩むお子さんが多く見られます。名称が「数学」になっても変わらない大切なことは、“基礎をしっかりと身につけること”と“自分で考える力を育てること”です。

これからも私たちは、名称を変えることよりも小・中・高を通じて学びをつなげることが大事なことを考えて、● 分るまで丁寧に ● 単元どうしのつながりを意識した指導 ● 自分の言葉で説明できる力の育成を大切にしながら、子どもたちが“数学”を使える力を身につけられるよう、お子さまの学びを支えてまいります。

★ゴールデンウィーク家庭学習課題★ゴールデンウィークを制する者は5月を制す！

ゴールデンウィーク中、ラーニング・ワンでは、家庭学習の一環として宿題を出します。

提出日は、休み明け最初の授業です。



★保護者面談・保護者会★

保護者面談期間：6月1日（月）～6日（土）15：00～21：00

お子さまのご家庭での様子、進路・進学のこと、塾へのご要望などを中心に、ご家庭と塾の情報交換の機会とさせていただきます。お忙しいとは存じますが、積極的な参加をお待ちいたします。コミル、電話等で予約をお願いします。

保護者様への情報コーナー：子どものやる気を引き出す!親のアプローチ®**今月のテーマ****☆ 子どもの失敗を前提にした子育てを! ☆**

ある中学3年生の女子に、「君の志望校は何処?」と聞くと、答えは、「入れる学校」。

この発言を聞いて、親の立場であれば、やはり今どきの子どもだと感じるか、何とチャレンジ精神のない子かと嘆く方もいるかもしれません。

「なぜ、入れる学校なの? 自分が行きたい学校はないの?」と聞くと、

「だって、お兄ちゃんが高校に落ちたことを、お父さんもお母さんも今でもグチグチ言っていて、自分も受験に失敗して落ちたら長い間そうやって言われるに決まってる。だから、私は、絶対落ちない、入れる学校を選ぶ!」と言うのです。



このお嬢さんの兄は、数年前、高校受験で第一志望の高校に不合格になり、残念ながら第二志望の高校に進学することになったようです。

「お兄ちゃんもお母さんたちと同じように、今でも第一志望の高校に落ちたことを口にするの?」

「全然。お兄ちゃんは、勉強も部活も頑張っていて、結構楽しんでいるみたい」

お兄ちゃん自身は、気持ちを切り替えて高校生活を楽しんでいるようでホッとしました。ご両親の愚痴も、お兄ちゃんは聞き流しているようです。この兄妹の親御さんだけが、当人を差し置いて、過去を引きずっているのです。そして、それを傍目で見ている妹が勇気を失っているのです。

「入れる学校に行く」という彼女の発言だけを聞いて、なんて意欲のない子どもなのかと評価するのは簡単なことですが、その勇気のない状態を創りだしているのは、もしかしたら、子どもが失敗した時の親のアプローチに一因があるのかもしれない。

街には、進級、進学した子ども達で溢れています。私たち大人も含めて神様ではないので、皆、必ず何度も失敗するでしょう。私たち保護者は、子どもが失敗した時こそ、失敗した当人に対してだけでなく、周りにも影響することを意識して、どんなアプローチが適切なのか日頃から考えておきたいものです。

「子どもの失敗を前提にした子育てを!」

日	曜日	5月の行事予定 (皐月)	日	曜日	6月の行事予定 (皐月)
1	金		1	月	保護者面談・夏期講習会発、受付開始
2	土		2	火	保護者面談
3	日	※[塾・休み] 憲法記念日	3	水	保護者面談
4	月	※[塾・休み] みどりの日	4	木	保護者面談
5	火	※[塾・休み] こどもの日・立夏	5	金	保護者面談
6	水	※[塾・休み] 振替休日	6	土	保護者面談 芒種
7	木		7	日	※期末テスト対策 都立県立Vもぎ
8	金		8	月	
9	土		9	火	
10	日	※教室開放日 14時～18時 母の日 	10	水	
11	月		11	木	
12	火		12	金	
13	水		13	土	
14	木		14	日	
15	金		15	月	
16	土	※数検申込締め切り  数学検定	16	火	
17	日	※中間テスト対策 (私立中対象)	17	水	
18	月		18	木	
19	火		19	金	夏期講習確認書締め切り
20	水		20	土	※数検実施日  数学検定 スタート ONE テスト
21	木	小満	21	日	夏至 父の日
22	金		22	月	
23	土	※英検実施日 英検	23	火	
24	日		24	水	
25	月		25	木	
26	火		26	金	
27	水	授業料口座振替日	27	土	※漢検実施日 漢検
28	木		28	日	
29	金		29	月	授業料口座振替日
30	土	漢検申し込み締め切り 漢検	30	火	※夏期講習会締め切り日
31	日	※教室開放日 14時～18時			

■ 5月3日(日)～5月6日(水) : 塾の連休、暦通りです。宿題が出ますので、連休中に実施してください。

■ 5月17日(日) : 中間テスト対策 (私立中対象ですが教室は開放しますので、その他の学年も勉強できます)

■ 6月1日(月)～6月6日(土) : 保護者面談を実施します。コミル、電話等で予約をお願いします。

■ 6月1日(月) : 夏期講習会発表受付開始～6月30日(火)受付締め切り (早めにお申込みください)

【L1通信 発行元 : ラーニング・ワン 東京都江戸川区東小岩 5-33-19 小岩小学校正門前 ☎03-3650-5237】

